

み合ってきている。また、つるワゴンの松ヶ丘・関越病院線は車両定員に達してしまい、タクシー車両による続行便の対応が多くなってきている。増便又はルートが増設が可能であるかを検討していきたい。

Q 導入するバスロケーションシステムの利点は。

A 都市計画課長 利用者がパソコンやスマートフォンで現在のバスやワゴンの位置がリアルタイムに把握できる。職員もパソコンで位置を確認できるため、電話での問い合わせへの対応速度が向上する。

公園管理事業

Q 公園施設の維持管理行為は機能しているのか。

A 都市計画課主席主幹 年に1回の業者による点検と職員による日常点検などを行っている。大規模な修繕が必要な場合は当初予算に計上し、突発的なものは、年間の修繕費で対応している。現在は、日常点検で発見した優先度の高いものから簡易修繕などで対応している。

鶴ヶ丘児童公園整備事業

Q 子どもが遊べる場所を少なくし、公園の敷地内に機関

庫などを造る必要があったのか。

A 都市計画課主席主幹 民間企業の工場敷地内の緑地と公園を一体的にして公園の中に機関庫などを整備することで、いつでも公園を訪れる方が機関車などと触れ合える魅力ある公園に整備していく。



鶴ヶ丘児童公園

災害対策事業

Q 避難所環境改善対策経費の内訳は。

A 安心安全推進課長 体育館への空調設置に向けた経費として、鶴ヶ島中学校の単価入替業務、工事監理業務、藤中学校及び富士見中学校の設計業務を551万4000円、鶴ヶ島中学校の空調の設置の工事請負費として4035万9000円、合計で4587万3000円を計上している。

小学校鶴つ子サマースクール
×大学生WIN-WIN事業

中学校鶴つ子サマースクール
×大学生WIN-WIN事業

Q 大学生が短期間で人間関係やその子の状況を把握して、

学力向上に結びつけられるのか。

A 学校教育課長 学びに向かう姿勢を育むことが目的であり、家庭学習の定着も大きな狙いとしている。学力向上の根本となる学習意欲に向かうところを培っていききたい。

鶴ヶ島グリーンパーク整備事業

Q 事業の概要は。

A 生涯学習スポーツ課長 総延長約250mの防球ネットと、12m柱を6本使用してバックネットを設置する。両翼91m、センター方向110mという大きさのグラウンドの整備を検討している。



鶴ヶ島グリーンパーク

特別会計予算

() は、前年度予算額

国民健康保険

66億9105万円
(64億1803万円)

後期高齢者医療

10億1100万円
(8億7491万円)

介護保険

45億9790万円
(44億1万円)

一本松土地区画整理事業

1億2560万円
(1億6854万円)

若葉駅西口土地区画整理事業

3億1420万円
(3億8803万円)

国民健康保険特別会計

Q 医療費の現状は。

A 保険年金課長 療養費が増加している。高額療養費が著しく増加している。特定検診など、医療費適正化に向けて取り組む。



後期高齢者医療特別会計

Q 保険料引上げの理由は。

A 保険年金課長 法律で定められている保険料率の2年ごとの見直しにより、埼玉県後期高齢者医療広域連合議会において議決されたものである。

介護保険特別会計

Q 介護保険保険者努力支援金の評価内容について。

A 健康長寿課長 認知症への支援、介護給付の適正化などの取組を進めることで評価されるが、現時点では詳細は公表されていない。